

令和3年度

清瀬市平和祈念展等実行委員会

事業報告書

清瀬市平和祈念展等実行委員会

昭和 57（1982）年 9 月の清瀬市議会で「非核清瀬市宣言」が議決され、今年で 39 年目となりました。清瀬市では、昭和 61（1986）年度から実施してきた平和祈念展を平成 18（2006）年度より企画の段階から市民の参加を得ることにより、市民と市の協働による新たな平和祈念展とするため、市民公募委員で組織する清瀬市平和祈念展等実行委員会が設置され、企画が進められました。

令和 3（2021）年度の実行委員会では、これまでに開催した『平和祈念フェスタ in 清瀬』の企画等を参考に、委員会会議を開催し審議を行い、コロナ禍においても『平和祈念フェスタ in 清瀬』を工夫し企画しました。広島・長崎に原爆が投下された 8 月は感染対策のため講演会は中止としましたが、原爆関連の展示会を開催しました。12 月にはサーロー節子さんについてのドキュメンタリー映画「ヒロシマへの誓い」の上映を行い、東京大空襲のあった 3 月には、東京大空襲関連の写真パネルや核兵器禁止条約関連などの展示会を市役所 1 階とクリアビル 4 階（クリアギャラリー）の 2 か所で開催し、また戦時を体験した委員による語りの記録作成もしました。恒例の講演会はコロナ禍により集客の形ではできませんでしたが、「国境なき医師団」の講演を収録し配信する形で行いました。今年度は新型コロナウイルス感染症の拡大に加えロシアによるウクライナ侵攻など、不安定な社会情勢でしたが、清瀬市平和祈念展等実行委員会は展示会や映画会などの事業の開催を通じ来場者のみなさんへ戦争の悲惨さ、平和の大切さ、人命の尊さを伝え、世界の恒久平和を次世代へ引き継ぐための活動を行いました。

『平和祈念フェスタ in 清瀬』の開催は、実行委員だけでなく、文化行事や講演会でご出演いただいたみなさん、展示会に資料をお貸しいただいたみなさん、各会場に参加いただいた来場者のみなさんの平和希求への想いに支えられたものであることを報告します。

また実行委員会では、「清瀬市においても、戦争に関する事実が存在したことを風化させることなく市民のみなさんに伝えていく。」ということをめざして、市内の戦時遺跡、戦争体験者のお話しなどを撮影・記録したビデオ『わが町清瀬「戦争と平和」を歩く』を制作しています。そして、このビデオをもとに空襲や学童疎開などを記録したパンフレットも作成しています。「清瀬と戦争」の展示用パネルは随時更新し、作成しています。実行委員会は、今後も私たちの身近に起きた戦争の爪痕を知っていただくことも含め「戦争と平和」について、次の世代へ引き継いでいきあらためて考えていただくきっかけがつかれるよう活動を続けてまいります。

令和 4 年 3 月

令和 3 年度清瀬市平和祈念展等実行委員会

## 非核清瀬市宣言

世界の恒久平和は、人類共通の願いである。

我々は、世界で唯一の被爆国民として、被爆の恐ろしさ、被爆者の苦しみを、声を大にして全世界の人々に訴え、再び「広島」・「長崎」のあの惨禍を繰り返させてはならない。

我々は、非核三原則（造らず、持たず、持ち込ませず）が完全に守られることを願い、すべての核保有国に対し、核兵器の廃絶と軍縮を求め、いかなる国の、いかなる核兵器も、わが清瀬市内に配備・貯蔵することはもとより、配備訓練、空中輸送、核部隊の通過も許さない。

我々は、核攻撃の目標となるおそれのある施設の撤去に努め、いかなる理由があろうとも、新たに設けることを認めず、疑わしき施設の実態把握と公表に努めることを宣言する。

昭和 57 年 9 月 29 日

清瀬市議会

## THE NON-NUCLEAR DECLARATION OF KIYOSE CITY

Eternal world peace is a desire common to all mankind.

As the only nation who has been atom -bombed ,we must testify to the terror of the atomic bomb attack and the suffering of atomic bomb victims to the people all over the world in a loud voice, and we must not allow the terrible disasters in 'Hiroshima' and 'Nagasaki' to be repeated.

We wish for the complete observance of the three non-nuclear principles (not to manufacture, possess, or introduce nuclear weapons) , demand the abolition of nuclear weapons and the disarmament of all nuclear powers, and we will never allow the deployment, training or air transport of any nuclear weapons of any country, or passage of any nuclear unit, let alone their deployment and storage in Kiyose City.

We declare that we will endeavor to remove the facilities likely to be target of nuclear attack .And we will not allow such facilities to be built for any reason. Furthermore, we will investigate and make public the actual condition of the suspicious facilities.

September 29, 1982

Kiyose City Council

## 清瀬市平和祈念展等実行委員会の開催

第1回実行委員会	令和3年4月13日
第2回実行委員会	令和3年6月3日（書面開催）
第3回実行委員会	令和3年7月15日（書面開催）
第4回実行委員会	令和3年8月27日（書面開催）
第5回実行委員会	令和3年10月21日
第6回実行委員会	令和3年11月4日
第7回実行委員会	令和3年12月16日
第8回実行委員会	令和4年1月14日
第9回実行委員会	令和4年2月9日
第10回実行委員会	令和4年2月25日（書面開催）
第11回実行委員会	令和4年4月日

### 令和3年度の活動

令和3年8月3日～8月15日

#### 平和祈念展示会

会場：クリアギャラリー

パネル「ヒロシマ・ナガサキ 原爆と人間」

パネル「清瀬と戦争」清瀬市平和祈念展等実行委員会制作

パネル「清瀬市非核平和都市宣言」「核兵器禁止条約関連」「大和田通信基地」資料

令和3年12月7日

#### 映画上映会

会場：清瀬けやきホール

内容：

「ヒロシマへの誓い サロー節子とともに」 監督：スーザン・ストリックラー

3DAP Japan LLC、「ヒロシマへの誓い」配給委員会

昼の部 午後2時から

夜の部 午後6時30分から

令和4年3月7日～3月20日（市役所会場）

令和4年3月14日～3月27日（クリア会場）

#### 平和祈念展示会

内容：

パネル「東京大空襲の写真・絵画」

パネル「清瀬と戦争」清瀬市平和祈念展等実行委員会制作

パネル「清瀬市非核平和都市宣言」「核兵器禁止条約関連」「大和田通信基地」資料

令和3年3月9日

平和の詩（朗読）及び「紛争下での医療・人道援助の課題」（講演）の収録

会場：けやきホール

出演：朗読サークル フレディ

特定非営利活動法人 国境なき医師団

配信期間：令和4年4月9日から4月19日まで

戦時中の体験談の記録収録

会場：けやきホール

語り部：戸塚弘委員

聞き手：佐合朗子委員、上村菜々沙委員

内容：戸塚委員が体験した戦時中、戦後のお話